



# 入園のしおり

重要事項説明書

2024年度

認定NPO法人ハーモニカレッジ  
認定こども園 ぱっか

# 目次

1. ぱっかの思い
2. ぱっかの暮らし
3. 親と子どもが育ちあう場
4. 入園に関するご案内



ぱっかの想い

# ●法人メッセージ

## ハーモニカレッジの理念

100年を生き抜く  
底力を育む!



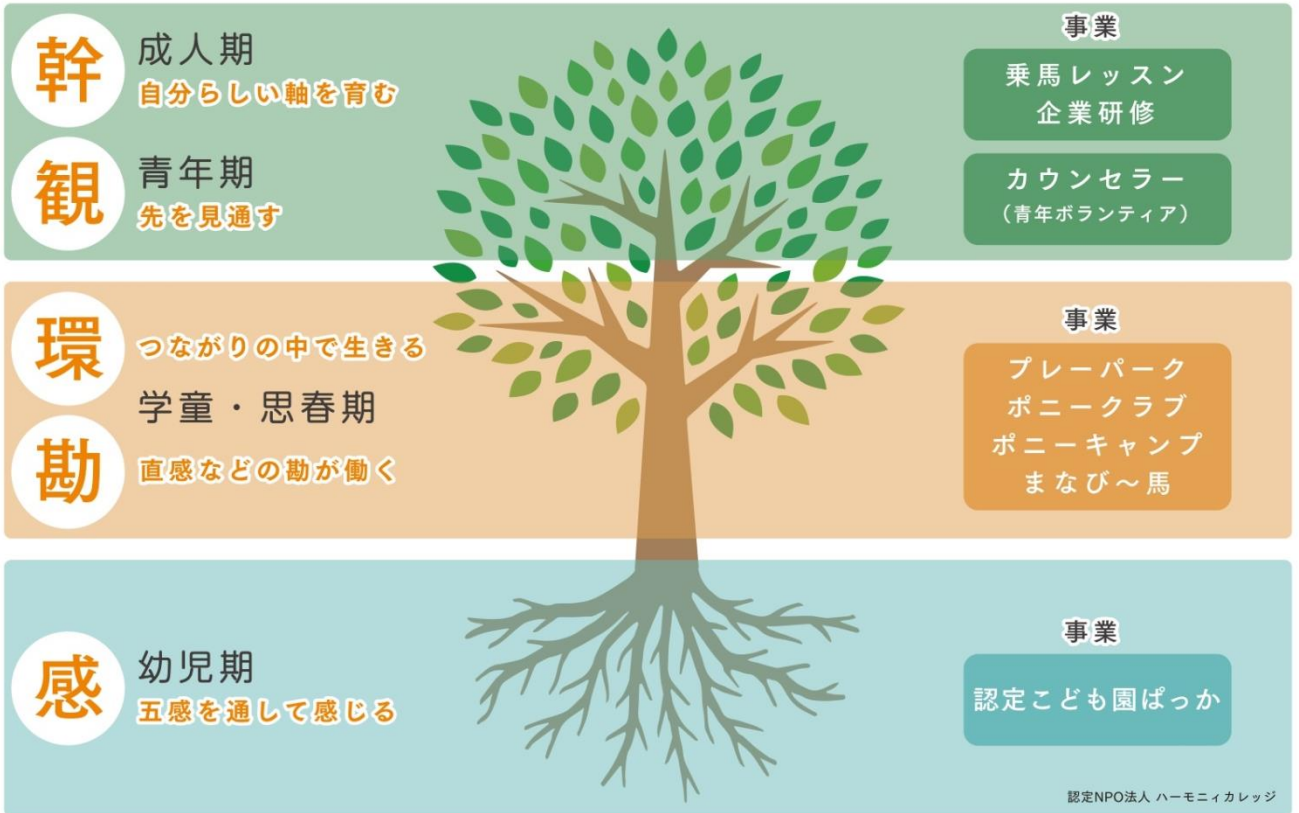
### 目指すビジョン

子どもが**イキイキ**できる日常があり、  
若者が**ワクワク**できる未来を感じ、  
大人が**ニコニコ**できる社会

### モットー（合言葉）

子どもに**自信**と**誇り**を!  
若者に**希望**と**主体性**を!  
大人に**安心**と**繋がり**を!

## －育みたいチカラと実施事業－



認定NPO法人 ハーモニカレッジ

## ● 創設者メッセージ

子どもたちの成長にとってまず大切なものは、  
思いがけない出来事や気づきが生まれていく  
「多様な体験、出会い」だと思う。  
それが目を開き、心を育てていくのだと。

ハーモニカレッジ創設者  
石井 博史



# ぱっかの理念

Sense of wonder と絶対的な安心感の中で

感を育てる

感情

Emotion

感覚

Feeling

感性

Sense

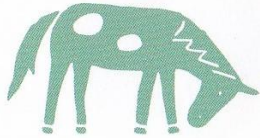
ぱっかでは、感情、感覚、感性 といった「感」を大切にしています。人生の土台を育む大切な幼児期にたっぷり「感」を働かせ、自分の身体を認識し、自然や暮らしの面白さを感じて欲しいと思います。

子どもたちが「感」を育める体験を四季折々のホンモノ体験溢れる暮らしをしています。

自分のありのまま  
友達のありのままを  
尊重する

自分で感じ、考え、  
表現し、決める

たくさんのホンモノの  
中で「感」を育む。



# 感 を育む 馬 との暮らしを通じて

## 非認知能力 = 生きる力

100年を生き抜く「底力」に必要な非認知能力

自己肯定感	馬たちは、気分だってむらがあるし、それぞれ個性をもって、自分らしく生きている。
主体性	そんな馬との暮らしはイベントではなく、日常にある。
グリット（やりぬく力）	その中で様々なことを教えてくれる。
創造性	馬との暮らしとは馬の命の循環に参加するということ。
好奇心	馬の命を守ることで、本当の命の大切さを実感する。
自制心	馬たちは言葉を話さない。力では圧倒的に馬の方が強く、私たちは弱い。
柔軟性	馬は言葉は話さない。その馬たちとどのように分かり合って暮らすのか。
想像力	彼らは馬語という言葉で私たちに一生懸命語りかけている。その馬語をわかろうとして感じて、考えて、表現すること。私たちの気持ちを馬に分かる言葉で伝えようとする。
共感力	
コミュニケーション力	
社会性	
協働力	それは愛がなければできず、誰かを愛するということは自分を愛することに還る。
自信	

だから私たちは馬と暮らすのだ。



## フィールド

野外で体を動かすことを  
幼児期のうちに満喫することが  
身体・心の健康につながります。



## 異年齢保育

異年齢混合で保育をすることで、  
時にはお世話をし、  
時にはお世話されるなど、  
幅広い関係性が築かれます。



## 聴き合う場

私たちは、自分のありのまま、他者のありのままを尊重するために、子ども、大人たちの  
思いを聴きあうこと、対話を大事にします。



## 思い切り遊ぶ

主体的に、やってみたいことをやってみる。  
子どもが「生きている」ことを実感することは  
遊ぶことで満たすことができます。







ぽっかの暮らし

## ● 主な活動場所

### 空山ポニー牧場

〒689-1124  
鳥取県鳥取市越路大谷752-1  
TEL|0858-72-2468  
FAX|0858-72-2680

鳥取駅から車で約20分の場所にあるポニー牧場。日本海まで一望できる1haの野山に11頭のポニーが暮らしています。



### 自由楽舎ハーモニシドレ

〒680-0864  
鳥取県鳥取市吉成2丁目246番4

ぱっかの園舎。長期休暇中の保育、行事や荒天時の保育、勉強会や交流会など、必要に応じて使用します。

\*お車での来場方法に注意が必要です。  
(別紙参照)



### フィールド

- トトロの森

越路集落にある里山私有地

日々の保育場所は、空山ポニー牧場を主とします。子どもの思いを聞いて、話し合いながらフィールドにも出かけます。



# ぱっかの行事

## 《年間スケジュール予定》

薪の会は実行委員によって決定

	ぱっか行事	親子参加	にじぐみ行事
一学期	4月	入園式	親ぱっか
	5月	代掻き 田植え	ぱっかび～馬camp 親ぱっか にじぱっか
	6月	梅堀り	親ぱっか にじぱっか
	7月	川遊び 海外乗	個人懇談
	8月		夜ぱっか
二学期	9月	稲刈り	親ぱっか にじぱっか
	10月	そらのやまの お泊り会	ぱっかりんぴっく
	11月	りんご狩り	馬の参観日 個人懇談 にじぱっか
	12月		もちつき 個人懇談
三学期	1月		親ぱっか
	2月	節分、麴作り 味噌作り	ほいくてん にじぱっか 個人懇談
	3月		卒園式 親ぱっか

### ●上記以外の定例行事

- ・身体測定・避難訓練・アートの日
- ・誕生会
- ・さあちゃんのわらべ歌・絵本の日

月一回  
月一回第二金曜日10時～11時  
季節に一回



## 一週間の流れ

月	火	水	木	金
空山	空山	空山	空山 (クッキング)	空山

## 一日の流れ

7 : 3 0	預かり保育
9 : 0 0	登園 遊び/体調チェック
9 : 3 0	朝の会 ぱっかの歌、絵本、手遊び、一日の流れの説明など *2歳児おやつ 遊び(自由選択) 馬のこと、フィールド、畑、クッキング、手仕事など
1 2 : 0 0	お昼ごはん どこで、誰と食べるか自由 遊び(自由選択)
1 3 : 0 0	お昼寝・休息(ゆめぐみ・きぼうぐみ)
1 4 : 0 0	片付け・帰りの会 絵本、一日の振り返り、明日のお知らせなど *おやつ
1 4 : 3 0	お迎え・降園
1 5 : 0 0	預かり保育(午後ぱっか) お迎え・降園
1 8 : 0 0	以下 延長保育
1 8 : 3 0	保育終了

## ●ミーティング・学び

私たちがミーティングをする意味  
ぱっかに関わる全ての人が、「ありのままで  
いられるために」行っています。

スタッフがミーティングで子どもをどう観て  
いるのかをシェアし、考える時間を確保し、次  
の保育へ向かっていくことで、より深く子ども  
に寄り添い、受け止めることができると考えて  
います。

- ・定例スタッフミーティング 毎週水曜日
  - ・親ぱっかの日は15時降園のご協力をお願い  
いたしました。
  - ・森のようちえんフォーラム11月2, 3, 4日
  - ・各種研修・会議
- \*ご理解・ご協力宜しくお願い致します。

## ●午後ぱっか

教育標準時間：9時から15時まで  
保育時間：それ以外の時間

午後の保育時間のことを「午後ぱっか」  
と呼んでいます。ぱっかでの保育理念を大  
事にしながら、子どもがのびのびと過ごす  
時間としています。

夕方の馬餌、自由遊びなどをして過ごし  
ます。

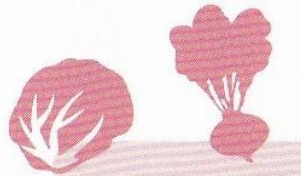
## ●カウンセラー



子どもたちの心に寄り添う、  
心優しい伴走者 カウンセラー。  
子どもたちの「やりたい！」を  
引き出す大学生ボランティア。

～できるからやるんじゃない！  
必要だからやる！～

情熱と優しさにあふれた青年た  
ちです。子どもたちをポニーや  
自然、仲間たちと繋いでくれる  
名ガイド。子どもたちに懸命に  
向き合う姿はカッコよく、子  
どもたちの憧れになっています。



## 食育のとりくみ

子どもたちの心身を形作る「食」をばっかでは大切にしています。

食べものが人を作る。手塩にかけたものおいしい。

おいしいものが体に良い。

手作りのものには人柄がでる。

油も調味料。食べものには魂が宿る。

上記の思いを大切に、ばっかの食育のとりくみとして「クッキング」と「給食」を行っています。

### クッキング

週に一回、みんなで火をおこし、米を炊き、味噌汁を作っ  
て食べます。

食べるものを、自分でつくれることは子どもたちにとって大きな自信につながります。

四季折々の手仕事  
麴、味噌、干し柿など

### 給食

「命をいただいていること」  
「食べることのできる心と身体があること」

「給食の奥に、その素材（命）を  
育ててくれた方々がいること」

日々の給食を通して、  
上記のことを子どもたちに伝えます。  
そして「家族や身の回りの全てに  
感謝をしていただく」  
これが、私たちの給食への思いです。

### 献立

シンプルだけど体によい、温かい、心のこもった食、生きる力に溢れた食を提供しています。

### 食材

可能な限り、地域の食材、無農薬、減農薬、オーガニックな食材を使用できるように努力しています。

\*仕入れの状況により、全てを上記のような食材で準備する事はできません。

### 主食

お米 協力農家さんより頂いた減農薬米を主に使用しています。  
パン 週に一度、地域の天然酵母パンのお店のパンを提供しています。

### 調味料

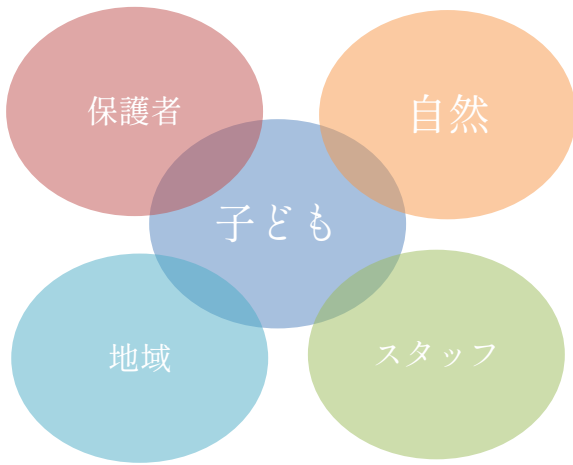
うま味調味料は使用していません。食品添加物をできるだけ避け、出汁も昆布や鰹、鶏ガラや野菜からつくっています。





親と子どもが共に育ちあう場

# 一緒に育ちあう



◀ 子どもを真ん中に。

子どもを真ん中に置いて、繋がりが、育ちあうことが、ぱっかにかかわるすべてが「ありのまま」でいられる環境だと考えています。

## ▼ 「幹」自分らしい軸を育む

子どもが穏やかであることは、親が平穏であることが一番だと信じていますので、大人としての在り方も問われるのではないかと思います。

保護者さんたちにも、ぱっかでの暮らしを通して、自分らしい軸を育み、ありのままの自分、他者のありのままを大切にすることで、一緒に育ちあっていきたいと考えています。

### ●ぱっか主催プログラム

暮らし  
(日々の保育)  
“ケ”の日

- ・ 持続的自然体験
- ・ 馬との暮らし
- ・ 多様な他者との関わり
- ・ 食
- ・ 四季の変化を感じる体験
- ・ その他の感を育む体験

行事  
(イベント)  
“ハレ”の日

- ・ 入園式/卒園式
- ・ 田植え、梅掘り
- ・ ぱっかりんぴっく  
など

保育  
(保護者×保育士)

- ・ 親ぱっか
- ・ にじぱっか  
など

支援

運営

### ●保護者主催

- ・ 保護者会

協力

### ●スタッフ向けプログラム

- ・ ミーティング
- ・ 園長会、副園長会への参加
- ・ 各種研修会への参加
- ・ 森のようちえんフォーラム参加
- ・ 勉強会の実施  
など

ぱっかの保育のご理解と共に、一緒に子どもたちを育む良きパートナーとしての関係を築いていきたいと願っています。

## 親ぱっか

保護者の方、スタッフが自分に還り  
ありのままの自分、他者のありのままを大切に  
聴き合う場です。

日常から離れ、ありのままの自分、仲間に出会いましょう。

実施日時：10時～12時 聴き合う場  
12時～14時 フリータイム



## 誕生会

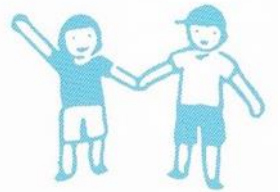
その月の誕生児を一同にお祝いする会です。  
みんなで成長や生まれてきてくれた事への感謝をし、  
ぱっかで出会えた喜びを共有する会です。

実施日時：月一回第二金曜日10時～11時

## にじぱっか（予定）

保護者の方がぱっかを思う存分味わう日。  
子どもが五感を使って何を感じているのか  
味わっていただくことで一緒に  
育ちあいたいと考えています。  
年間スケジュールでお知らせしますので  
必ず1度はご参加ください。

実施日時：10:00～13:00（保育）  
13:00～14:30（シェア会）  
1回 5組限定予定



## こうまの日

親の平穩、幸せが子どもの安心や安定につながると  
考えています。

親での自分ではなく、自分が「ありのままの自分」に  
戻れるような場所を目指します。

親のやりたいがにつながるような活動や、新しい気づきに  
なるような活動を取り入れながら実施していきます。

### 対象

ぱっかに在園していない親子

ぱっか在園の親子

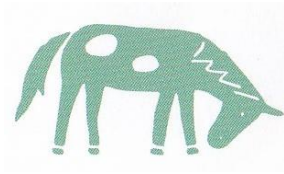
実施日時：随時お知らせします。







人と出会い、自然と出会う体験の中で、  
子どもたちは誇り、自信、他者への信頼を培い、  
希望を育てていく。  
そこに原初の学ぶ心が育っていく。



## 入園に関するご案内



## 重要事項説明書

### 保育時間

#### 1. 教育・保育提供日及び保育時間並びに休業日等

1号認定か2号・3号認定かにより、利用時間・休園日などが異なりますので、ご注意ください。それぞれの子どもの保育時間は、保護者の就労などの時間や通勤時間を踏まえて決定します。

##### (1) 1号認定 \*教育標準時間認定

保育提供日	月曜日から金曜日まで	
開所時間	午前7時30分～午後6時30分	
保育時間	教育時間	午前9時～午後3時
	預かり保育時間	午前7時30分～午前9時 午後3時～午後6時30分
長期休暇日	土曜日・日曜日・祝日・園長の定めた日（行事代休日など）	
	夏休み： 7月22日～8月31日	
	冬休み： 12月23日～1月9日	
	春休み： 3月23日～4月12日	

##### (2) 2号認定・3号認定

保育提供日	月曜日から土曜日まで	
開所時間	午前7時30分～午後6時30分	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分（11時間）
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分（8時間）
	延長保育時間	午前7時30分～午前8時30分 午後4時30分～午後6時30分
長期休暇日	日曜日・祝日	
	年末・年始： 12月29日～1月3日	

#### \* 預かり可能時間について

基本的に教育時間以外の預かり時間は「両親ともに仕事や介護で保育に欠けるお子様」が対象になります。

- ・通常保育：お仕事がお休みの場合、9時～15時の教育時間のみのお預かりいたします。
- ・長期休暇：お仕事がお休みの場合、ご家庭でお過ごしください。

- \* 延長保育の利用方法、利用料金については後記をご確認ください。
- \* 「保育標準時間」か「保育短時間」については、市町村からの「支給認定通知」でご確認いただけます。

## 2 登園・降園時間

登園時間 :【空山】特に事情がない場合は、**9時30分までに**登園してください。

降園時間 :【空山】保育時間の間にお迎えにお越してください。

※気候、イベントにより登園、降園の場所が変わることがあります。

## 3. 欠席・遅刻・早退のご連絡

欠席・遅刻・早退の場合は、**当日の朝9時まで**にご連絡ください。病欠の場合は、症状も合わせてお知らせください。

(連絡先：空山ポニー牧場事務所 0858-72-2468)

※連絡がなくお休みされている場合はご連絡させていただきます。

## 4. 送迎保護者の方について

送迎を行うすべての保護者を事前に児童票にご記入いただきます。ご記入していただいた方のお迎え以外の場合は、必ず事前に園にご連絡ください。

## 5. 駐車場のご利用

子どもが一人で駐車場内を歩くことがないよう保護者と一緒に移動してください。

登園・降園時は混雑が予想されます。交通事故等がないよう注意し、スムーズに送迎ができるようご協力をお願いします。

\* 特にシドレの場合は、道順等がありますのでご注意ください。(別紙参照)

## 6. 延長保育の利用方法

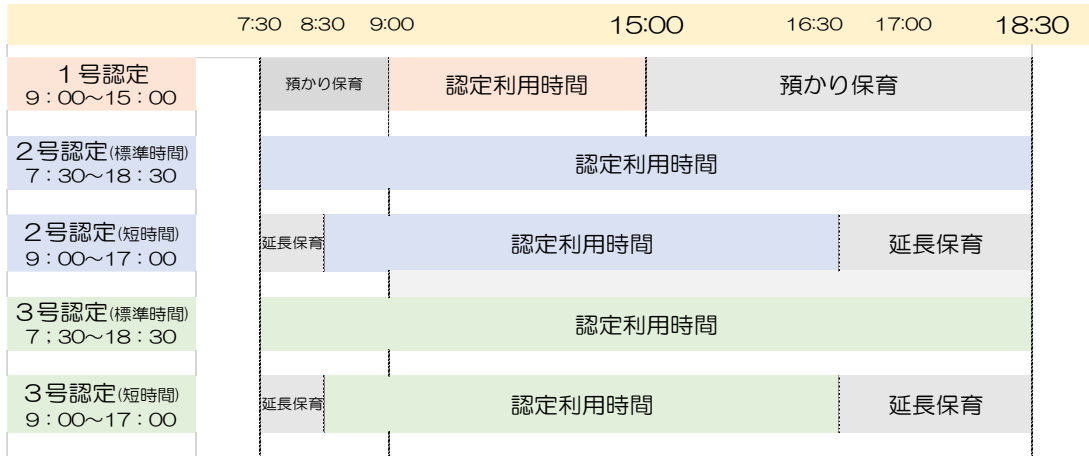
1号認定 午前7時30分～午前9時  
午後3時～午後6時30分

2号・3号認定(保育短時間) 午前7時30分～8時30分、午後4時30分～6時30分

2号・3号認定(保育標準時間) 18時30分以降は延長保育の申請が必要です。

預かり保育、延長保育は申請が必要です。

原則として、月極(前月15日までに申込)としますが、緊急な場合はその都度でも可能です。但し、朝の延長については前日17時までをお願いします。



## 7. その他登降園に関してお願い

- お迎えに遅れる場合、必ず園に連絡をお願いします。
- 延長保育利用の場合、お迎えは必ず 18 時 30 分に降園できるようにお迎えにお越しく  
ださい。遅れた場合は、特別の延長料金として 15 分 500 円をお支払いいただきます。
- 登降園については、保護者各自で責任を持ち事故のないようお気をつけください。

## 保護者との連絡方法

- ルクミー上の連絡帳を活用します。詳細は別紙をご覧ください。

## ぱっかの一週間（予定）

月	火	水	木	金	土
空山	空山	空山	クッキング	空山	シドリ

\*フィールドに出かけることもあります。

## 午睡（ひるね）

### 1. 午睡

ゆめぐみ、きぼうぐみが昼食の後に行います。

敷物は園で準備をいたしますので、毛布やブランケットなど掛けるものをご持参ください。

### 1. 給食全般について

給食は毎日調理したものを提供します。献立は、いのちに感謝できるような工夫をし、子ども達が食べる喜びを味わえるものにします。素の食材は、旬のもの、地元のもの、オーガニックのものにできる限りこだわり、味や感触を十分に感じられるよう、味付けは薄味を心がけます。

### 2. 給食の提供について（予定）

月	火	水	木	金	土
給食	給食	パンの日	クッキング （おかずのみ提供）	給食	簡易給食

### 3. 食物アレルギーの対応

食物アレルギー除去が必要な場合は、医師の診断書及び指導表、その他依頼書、同意書等必要書類をご提出いただき、ご相談の上対応します。

できる限り個別に対応し子どもが食事を楽しめるように努めます。

### 4. その他

- ・給食：カトラリー、保冷バック（フィールドの日のみ）
- ・クッキング：茶碗、汁椀、カトラリー、野菜1つ、米0.5合をお持ち下さい。
- ・食育の関係で骨付きの肉や魚を提供することがあります。その場合、子どもたちへ説明やわかりやすい配膳方法を実施します。
- ・行事の日等は、お弁当を持参していただくこともあります。

## 衛生管理について

---

感染症を予防するために、以下のような取り組みをしています。

1. 施設の定期的な衛生管理基準  
厨房の衛生管理、消毒及び清掃、衛生点検
2. 調理工程の指針  
ぱっか調理マニュアルに遵守しておこないます。
3. 感染症発生時の対応  
感染症が発生した場合、関係各所と連携をとり、感染症対応をおこないます。

## 園児の保健衛生

---

1. 保護者の方へお願い
  - ・毎朝、自宅で検温をしてから登園してください。
  - ・子どもの体調について気になる点がありましたルクミーにて、朝8時半までに提出、また、登園時にスタッフにお伝えください。
  - ・爪は短く切ってきてください。伸びていると思わぬケガにつながります。
  - ・必ず朝食を摂ってから登園してください。登園後の朝食はやめてください。
2. 保育士による確認
  - ・登園時の確認  
登園時、顔色、体調、表情の健康状態を観察します。また、家庭での様子を保護者に直接聞いたり、ルクミーで確認します。
3. 身体測定
  - ・毎月、身長と体重を測定し記録します。
  - ・測定結果はルクミーにて保護者にもお知らせします。

#### 4. 健康診断の実施

	実施項目・実施方法		
入園児の健康診断	面談時、児童票、健康調査票にて確認 ・病歴、予防接種歴、アレルギー その他		
定期健診診断	実施項目	実施回数	実施時期
	内科検診	年2回	7月・1月
	歯科検診	年1回	6月
嘱託医	<b>【園医】</b> 医療機関の名称： 花木こどもクリニック 医師名： 院長 花木 正史 所在地： 八頭郡八頭町宮谷 193-1 電話番号： 0858-72-0100 提携内容： 入所児童の健康診断 入所児童の健康管理に係る相談 応急処置等の指導・助言		
	<b>【歯科医】</b> 医療機関の名称： こはま歯科医院 医師名： 院長 小濱 裕幸 所在地： 鳥取市宮長 3-3 電話番号： 0857-53-1956 提携内容： 入所児童の健康診断（歯科） 入所児童の健康管理に係る相談 応急処置等の指導・助言		

#### 病気

##### 1. 登園前に体調の異変に気付いた場合

子どもの体調がすぐれないときは可能な限り自宅で療養してください。  
毎朝自宅で検温し、熱が37.5度以上あるときは、登園を控えてください。

##### 2. 保育中に体調が悪くなった場合

緊急連絡先にご連絡します。お迎えにお越しください。  
緊急時には、嘱託医に相談、救急車を呼ぶなど対応します。

##### 3. 出席停止となる感染症

園は、幼児が集団で生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、子ども達が快適に生活できるということをご理解いただき、早めの受診などにご協力ください。

下記の感染症に罹患した場合は、医師の許可が出るまで登園することができません。  
「感染症」と診断された場合は、速やかに園へご連絡ください。



## 感染症と出席停止期間

感染症名	出席停止期間
インフルエンザ	発症した後 5 日経過し、かつ解熱した後 3 日を経過するまで
新型コロナウイルス感染症	発症した後 5 日経過し、かつ解熱した後 3 日を経過するまで
麻疹（はしか）	解熱した後 3 日を経過するまで
風疹（三日ばしか）	発疹が消失するまで
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂痂化（かさぶた化）するまで
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現後 5 日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
咽頭結膜炎（プール熱）	主要症状が消退した後 2 日を経過するまで
百日咳	特有の咳が消失するまで、または適正な抗菌薬療法（5 日間）が終了するまで
結核 髄膜炎菌性髄膜炎 流行性角結膜炎 腸管出血性大腸菌感染症 急性出血性結膜炎	症状により、医師において感染の恐れがないと認めるまで

## 園での与薬

### 1. 与薬について

在園中に服薬が必要な場合、以下のルールに基づきスタッフが与薬を行います。

### 2. 園での与薬ルール

#### ① 2点セットを手渡し

薬 1 回分と与薬依頼書をジッパー付袋に入れて、スタッフに手渡しでお渡しください。薬は 1 回分のみお待ちください。

#### ② 与薬依頼書について

「与薬依頼書」には必要事項をすべてご記入ください。

#### ③ 園で与薬できないもの

期間外の薬、市販薬、頓服薬、座薬、塗り薬、目薬、点耳薬、点鼻薬

\* 頓服薬は与薬の必要性を判断することができないため対応できません。

## 災害発生時の対応

---

1. 気象警報発令時の休園について  
午前6時30分時点で鳥取県吉成地区に「特別警報」「避難指示」が出ている場合、休園となります。
2. 「暴風警報」「暴風雪警報」「特別警報」「大雪」「大雨」発令時  
午前6時30分時点、鳥取県北部に上記いずれかが発令されている場合は、空山での保育からシドレでの保育に変更いたします。  
送迎時の安全を考え、無理のない登園をお願いいたします。
3. 緊急連絡先  
特定非営利活動法人ハーモニカレッジ  
0857-72-2468

## 災害対策

---

1. 防災計画の策定  
防災計画を策定しています。
2. 避難訓練の実施  
火災、及び地震、怪我等を想定して毎月1回、年12回避難訓練を実施します。

3. 防火管理者  
園長 石井 優子

### 安全管理

---

1. 定期安全点検  
点検の対象となる建物、設備等点検すべき事項を検討し、毎週点検を行います。
2. 怪我、事故発生時の対応マニュアル  
怪我、事故が発生した場合に、迅速に適切な対応が行えるよう、職員全員が共通認識を持ち、フローチャートを作成し、普段から対応できるように避難訓練などで確認しています。
3. 子どもへの安全教育  
年齢や発達に応じて「自分の身を守る」ために必要な判断力などを遊びや生活を通して伝えていきます。

#### 4. 睡眠中のSIDS防止

定期的な午睡チェックにより、園児の睡眠中の事故を防止します。

### 事故発生時の対応

---

#### 1. 報告・判断・説明

怪我、事故発生時には、直ちに応急手当を実施、保護者への連絡を行い、怪我の状態により医療機関への受診の有無を判断し対応します。

#### 2. 事故記録

事故が起きた場合、経緯、対応、処置、発生状況、改善策等を記録し、リスクマネジメント委員会（複数事業担当者で構成）にて記録をもとに事故防止、安全対策について検討し、以後の事故防止に努めます。

※野外で、馬のそばでの活動や、囲われた安全の中だけで過ごすわけではないので安全管理、安全研修など積み上げております。

そして、野外保育、馬との暮らしの中での特有のリスクがあることを十分ご家族でご理解いただき、送り出していただけますよう、ご協力お願い申し上げます。

### 服装と持ち物

---

#### 1. 基本の服装

自分で着脱できる、活動しやすい、気温に合わせて調節するため重ね着を基本的を選んでください。

野外での活動では危険な虫、植物などの危険が混在しています。守れるような服装として、以下のものをお願いいたします。

空山・フィールド：長袖、長ズボン、帽子、靴

（夏場の暑いときなどは半そででも構いませんが、いつでも着替えられるように薄長袖を一枚リュックに準備しておいてください。）

靴：運動靴か長靴で登園してください。（サンダルは不可）

サンダルの場合は森、馬の傍にはいくことができません。

#### 2. 日々の持ち物

下記、必要なものを一式リュックの中に入れてください。なるべくお子様と一緒に準備をしてください。

衣服・持ち物すべてのものになるべく見えるところに大きく記名をお願いいたします。兄弟の名前のままではないか、リサイクル品で前の持ち主の名前のままではないか確認をお願いいたします。

### 3. 子どものリュックの中身リスト

リュックサック	お散歩してもずれない、体にあった大きさのもので、胸のところで止めれるタイプのもの。	
水筒	自分で開閉できるもの。 水筒だけで出かけることもあるので、ひも付きのものが望ましい。 夏は中身を多めにご用意ください。	
着替え一式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンツ、肌着、靴下、ズボン、上着等1組</li> <li>・汚れた服を入れる袋（繰り返し使用できるもの）</li> <li>・体を拭くタオル、手ぬぐい</li> </ul>	※1
雨具（カッパ）	体に合った、上下わかれていたタイプのもの。 リュックカバー	
昼食	フィールド：カトラリー、保冷バック 給食：カトラリー	
その他	繰り返し使えるお土産袋 レジャーシート：着替えやごはんを食べるときに使用します。自分でたためるサイズのもの。	※2

※1 たくさん入れると子どもが自分で管理することが難しくなります。

天候や気温に応じた服装となるよう声をかけますが、できるだけ本人の意思を尊重し、気づきを促していきます。ご理解ください。

※2 基本的に市販のおもちゃやおやつなどは持ってこないでください。（ビーズなど）  
保育が豊かになるものに関しては相談いたします。

### 4. 家庭で準備していただきたいもの

- ・オムツを着用している場合、園に場所を作ります。そこにそれぞれビニール袋に  
入れた状態で、常時 5 枚あるように登園降園時に補充・確認をお願いいたします。

- ・2 歳児のみ着替えの予備を一つの巾着にまとめてご準備ください。

- ・ゆめぐみ、きぼうぐみはお昼寝の際に使用する掛布団やブランケットをご準備  
ください。週初めに持ってきていただき、週終わりにお持ち帰りください。

### 4. 夏の準備物

- ・水遊びセット（水着、ラッシュガード、タオル、ウォーターシューズ）
- ・ライフジャケット

川・海遊びで必ず着用します。ご準備ください。

\*保護者の方も行事等で必要となります、お子様の分と合わせてご準備ください。

## 5. 冬の準備物

### [冬の入口（11月ころ）]

- 重ね着や調整ができるフリース、ベスト等
- スボンの下に重ね着ができるレギンス類
  - \* タイツは、着脱時子どもだけではできないことがあるのでお勧めしません。
  - \* スボンは伸縮性のあるやわらかい素材が望ましい。
- レインウエアやウインドブレーカー
- 泥水遊びを楽しむ子どももまだいます。靴下の替えを持たせてください。

### [冬場の服装（12月～3月）]

- スキーウエア : 上下セパレートで、活動しやすいもの
  - \*自分で着脱ができれば繋ぎタイプでも可能です。
- \*スキーウエアの下には、上記の服装を着用。天候や子どもの様子でフリースやセーターの調節をします。
- 帽子 : フリースやニットの帽子がおすすめ。耳が隠れるものも良い。
  - \*また帽子も濡れることがあるので予備があると良いです。
- 手袋 : 防水性のミトン、自分で指が入れられる人は5本指でも可能。
  - 予備に一双の手袋をリュックの中にもお願いします。
  - ひも付きではないものが望ましい。
- ネックウォーマー : できれば筒型が望ましい。
- 防寒ブーツ : 撥水タイプ \*長ぐつは真冬の保温には適していません。
- 靴下 : 重ね着履きは足先の血行不良につながる場合があります。厚手の靴下をお勧めします。また予備も最低1足は準備をお願いします。
- 汚れた服を入れる袋、スキーウエアが入るくらいの大きな袋。
- スノーカバー 防寒ブーツからの雪の入りを防ぎます。

### [その他]

- スキーウエア・手袋・ブーツは、防水スプレーをまめにしてください。

## 利用料金と諸費用について

### 1. 月額納入金

( /月)

項目	金額 (月額)			
	1号認定	2号認定	3号認定	備考
保育料	無償	無償	市町村決定	*1
教育保育充実費	2000円			*2
施設管理費	2,000円			*3
馬管理費	1,000円			*4
主食費	1,750円	1,900円	保育料に含む	*5
副食費	4,250円	4,700円		

- \*1 3号認定について、世帯の収入や同一世帯の第3子以降のお子様は保育料無料。
- \*2 教育保育充実費は、ICT 管理システム、教育保育教材、活動費用、馬のプログラムに充当されます。
- \*3 施設管理費は、冷暖房費、施設修繕費等に充当されます。
- \*4 馬の飼育費に充当されます。  
教育保育充実費、施設管理費、馬管理費は、登園の有無にかかわらず毎月必要となります。
- \*5 給食は主食と副食があります。  
8月の給食費については、希望日数に応じて330円(主食費含)が必要となります。  
なお、副食費免除の方は主食費が必要となります。  
世帯の収入や世帯の子ども的人数によって市町村の副食費の免除制度があります。

### 2. 時間外保育料 (1号認定及び2号認定短時間保育)

区分		時間	1号認定	2号認定 (短時間)
通常保育日	預かり保育	7:30~9:00 15:00~18:30	150円/30分	市の算定
	延長保育	7:30~8:30 16:30~18:30		
長期休暇日	預かり保育	9:00~15:00		
	延長保育	7:30~8:30 16:30~18:30		

- \* 1号認定について、共働き世帯の子どもなど保育の必要性(新2号認定)を受けた世帯・住民非課税世帯は、預かり保育の利用料が日額450円無償(各市町村から償還になります。)
- \* 教育標準時間以外の「預かり保育」の利用料も含めて無償化の対象とするためには、認定を受ける必要があります。



\* 利用回数、時間数に応じ、納入金と同時に口座より引落します。

### 3. その他雑費

項目	金額	備考
入園申込金	20,000 円	入園前保育体験、保険（入園前）、事務手数料等
保険	280 円	日本スポーツ振興センター
	550 円 1 人当たり	ボランティア保険
行事費	実費	
ハーモニカレッジ年会費	会費区分による	期間 4/1～3/31 自動更新

\*ハーモニカレッジ会員区分と会費

- ・一般会員（活動に参加、支援して下さる個人及び団体、総会での議決権なし）
- ・正会員（法人運営に積極的に関わってくださる個人及び団体、総会での議決権あり）
- ・賛助会員（資金面でもご支援してくださる個人及び団体、総会での議決権なし）

※会費は会員区分による

### 各種手続き

#### 1. 勤務先・住所の変更

- ・引越しや勤務先変更等で住所や連絡先が変わるときは、当該月までに必ず「変更届」を提出してください。居住市町村が変更になった場合は、新住所での支給認定が必要となります。手続きが遅れると、ご利用いただけなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

#### 2. 入園・退園

- ・原則として、各月1日入園、末日退園となります。前月15日までに必要書類を提出してください。
- ・転居される場合、転出届の転出日以降の保育はできなくなりますのでご注意ください。
- ・退所届の提出がない場合は、そのまま在籍していたものとみなし、通っていない期間も保育料等をお支払いいただくこととなります。

#### 3. 保育料・保育諸経費

- ・保育諸経費は、山陰合同銀行のご指定口座から毎月10日（土日祝日の場合は次営業日）に自動引き落としさせていただきます。
- ・毎月引落明細を5日ごろに配布します。引落金額をご確認ください。
- ・入所後は、登園の有無にかかわらず、保育料等の納付が必要となります。

## 子育て支援

---

### 1. 「こうま」 未就園の親子、在園の親子を対象にした親子組

親での自分ではなく、自分が「ありのままの自分」に戻れるような場所を目指します。

予定：随時お知らせいたします。

## 保険の加入状況

---

保険会社等	保険の種類	保険掛金
(独) 日本スポーツ振興センター	災害共済給付制度	280 円 (園と保護者負担)

## 不審者対策

---

### 不審者対策訓練

年に1回、不審者対策訓練を実施します。園児の安全を守るため、避難経路、不審者対応、通報等の確認を含め訓練をおこないます。

## 虐待防止のための取り組み

---

園児の人権の擁護と虐待を防止するため、「虐待防止に関するマニュアル」を作成し、虐待の疑いのある場合、関係各所への連絡をおこないます。

## 相談・要望・苦情について

---

苦情等について、適切に対応し、解決にあたります。

- ・ 問い合わせ時間： 午前9時～午後5時
- ・ 問い合わせ先： 0858-72-2468

相談・要望・苦情 責任者	園長 石井 優子
相談・要望・苦情 受付担当	主幹保育士 岩井 久美

## 個人情報の取り扱い

- ・ 当法人及び当園で扱う個人情報は、本人の承諾無く第三者に提供することはありません。
- ・ 活動中の写真等は、法人及び園のPR等に使用させていただく場合があります。別紙同意書の提出をお願いします。

## 概要

### 1. 施設運営主体

事業者の名称	認定NPO法人ハーモニカレッジ
事業者の事務所 及び所在地	〒680-0531 鳥取県八頭郡八頭町才代299 〒689-1124 鳥取県鳥取市越路大谷752-1 空山ポニー牧場
事業者の連絡先	0858-72-2468
代表者	理事長 大堀 貴士

### 2. 利用施設

名称	認定こども園 ぱっか					
所在地	〒680-0864 鳥取県鳥取市吉成2丁目246番4 自由楽舎ハーモニシドレ					
連絡先	TEL 0858-72-2468 FAX 0858-72-2680 Email pacca@harmony-college.or.jp					
園長	石井 優子					
施設管理者の住所	〒680-0531 鳥取県八頭郡八頭町才代299					
開園年月日	令和4年4月1日					
認可定員 利用定員 (単位：名)	年齢区分	2歳/満3歳	3歳	4歳	5歳	合計
	1号			15		15
	2・3号	5		15		20
	合計	5		30		35

### 3. 施設の概要

施設名	自由楽舎「ハーモニシドレ」	
敷地	敷地全体	1385.0㎡
	園庭	375.8㎡
園舎	構造	RC造 1階建
	延べ	288.8㎡

#### 4. 主な設備の概要

設備名称	備考				
保育室	年齢	2歳/満3歳	3歳	4歳	5歳
	クラス	ゆめ	きぼう	やま	そら
	広さ	19.6㎡	21.09㎡		
遊戯室	81.52㎡				
医務室	7.02㎡				
その他	事務室、フリースペース、倉庫、トイレ				

#### 2024年度 スタッフ体制

---

##### 1. ぱっか職員体制

園長	1名	保育補助	2名	園歯科医	1名
主幹保育士	1名	園医	1名		
保育士	3名	調理員	1名		